

取扱説明書

保証書付き



360°撮影できるドライブレコーダー

RWC-DR360 BK

※本書で使用しているイラストや画像はすべてイメージです。実際とは異なる場合があります。

もくじ

1. はじめに	2
2. 各部の名称	7
3. 製品の取り付け	8
4. 電源について	9
5. タッチパネル表示	10
6. 表示モード	11
7. 撮影データの保存	12
8. 記録ファイルの再生と削除	15
9. 各種設定	18
10. パソコンで記録ファイルを確認する	20
11. Q&A	22
12. 製品仕様	23
■保証規約	24
■保証書	25

1. はじめに

このたびは「360°撮影できるドライブレコーダー」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。この取扱説明書は、本製品の使用方法や安全にお取り扱いいただくための注意事項などを記載しています。本書の内容を十分にご理解いただいたうえで本製品をお使いください。また、本書をいつでも読むことができる場所に保管してください。

本製品について

- はじめに必ず時間設定をしてください。本製品には時刻の自動補正がありません。正確な時刻を記録するため、まず最初に現在の日時を設定してください。(P.19 参照)
※設定した時刻は使用するにつれてずれることがあります。1ヶ月に1度時刻をあわせることをお勧めします。
- 本製品を使用するにはmicroSDカード(別売り)が必要です。
- 本製品は車内で使用することを目的としています。
- 本製品はすべての出来事を録画することを保証するものではありません。
- 本製品は、衝撃が小さすぎて衝撃センサーが反応しない小さな事故、または自動車のバッテリー電圧が無効になるほどの衝撃のある大きな事故は正しく録画することができない場合があります。

ご使用上の注意

本製品を正しくお使いいただくために、以下の重要な注意事項を必ずお守りください。

次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。

△ 危険	この表示は取扱いを誤った場合「死亡または重傷を負う可能性が非常に高いことが想定される」内容です。
△ 警告	この表示は取扱いを誤った場合「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
△ 注意	この表示は取扱いを誤った場合「軽傷を負う可能性や物的損害が想定される」内容です。

⚠ 危険

- 運転中に本製品の操作や microSD カードの出し入れをおこなわないでください。けがや事故の原因となりますので、必ず安全な場所に停車してからおこなってください。
- お客様ご自身による分解・改造をおこなわないでください。火災、やけど、けが、感電や故障の原因となります。
- 異臭がしたり煙が出た場合、異物が混入した場合は、すぐに使用を中止してください。
- 本製品を水に入れたり、濡れた手で操作しないでください。故障、火災、感電の原因となります。
- ホコリの多い場所、高温多湿になる場所には保管しないでください。火災、やけど、感電、故障の原因となります。
- 本製品が破損したまま使用しないでください。火災、やけど、けが、感電や故障の原因となります。
- 本製品にはバッテリーが内蔵されています。異臭などの異常がみられた場合は直ちに使用をやめてください。バッテリーのガスに引火し、破裂の原因となります。
- 本製品にはバッテリーが内蔵されていますので、火の中に投下しないでください。バッテリーの発火、破裂、発熱、液漏れの原因となります。また、釘を刺したり、ハンマーで叩いたり、踏み付けしないでください。バッテリーの発火、破裂、発熱、液漏れの原因となります。

⚠ 警告

- お車に本製品を取り付ける際は落下しないようにしっかり貼り付けてください。けがや故障の原因となります。
- コード類は運転の妨げにならないようにしてください。ステアリング、シフト、ブレーキペダル、足などに絡まないようにまとめてください。けがや事故の原因となります。
- 本製品で使用する周辺機器は、必ず付属品をお使いください。付属品以外の機器を使用しての故障・不具合につきましては保証の対象外となります。
- タッチパネルやカメラのレンズを破損した際は、そのまま使用せず、弊社カスタマーサポートに修理をご依頼ください。誤って割れた破損部や露出部に触れますと、けがの原因となります。
- 誤ってモニターを破損し、液晶が漏れた場合は、顔や手など皮膚につけないでください。失明や、皮膚に障害を起す原因となります。液晶が目や口に入った場合はすぐにきれいな水で洗い流し、直ちに医師の診断を受けてください。皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにアルコールなどで拭き取り、石鹸で水洗いしてください。

-
- microSDカードは乳幼児の手の届く所に置かないでください。誤って飲み込む場合があります。

⚠ 注意

- 電源用シガーケーブルを接続し、エンジンを切った状態で本製品を長く使用すると、お車のバッテリーが消耗されますのでご注意ください。お車の故障については補償対象外です。
- 映像の画質は昼夜、街灯の有無、トンネルの出入口、天候、道路条件などによって影響されることがあります。
- タッチパネルの表面を強く押ししたり、爪やボールペン、ピンなど、先の尖ったもので操作しないでください。タッチパネルが破損する原因になります。
- タッチパネルは製造上、黒点(点灯しない画素)、白点(点灯したままの画素)などのドット欠けが見られる場合があります。また、角度によって色や明るさにムラがあるように見える場合がありますが、これは故障ではありませんので、返品や修理の対象外となります。あらかじめご了承ください。
- microSDカードに記録されたデータは誤動作、機器の故障、修理などで壊れたり消えてしまうことがあります。大切なデータは定期的に記録媒体などにバックアップをとり保管してください。万が一、録画された映像が消失しても、弊社では責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

- その他 -

- はじめて本製品をご使用する際は充電をおこなうか、お車と本製品を電源用シガーケーブルで接続し、エンジンをかけてご使用ください。充電が十分でない場合、電源はオンになりません。
- ドライブレコーダーは事故を防止する装置ではありません。また、状況によって記録されない場合があります。
- お車への取り付け場所について
お車の前方の視界を妨げない場所に取り付けてください。取り付けはフロントガラス上縁からフロントガラス実長の20%以内の範囲でおこなってください。また、お車のADAS(先進運転支援システム)のセンサー(ルームミラーに設置されていることがあります。本製品により、センサーの動作に影響が出る場合もありますので、センサーの位置をよく確認し、避けるように取り付けてください。取り付けの不備による事故などにつきましては、保証対象外となります。また、お車の取扱説明書も併せてご確認をお願いします。

●カメラについて

- ・カメラは精密品です。高温下に放置すると画質が劣化したり、使用できなくなる場合があります。
- ・レンズには触れないようにしてください。レンズが汚れた場合は市販のクリーニングクロスなどを使い、軽く拭いてください。

●microSDカードについて

- ・本製品ではじめてご使用になられるmicroSDカードはフォーマットが必要です。本製品でフォーマットしてください。(P.19 参照)
- ・動作中はmicroSDカードを取り外さないでください。データが破損する場合があります。
- ・microSDカードは精密品です。落下・水濡れ・静電気に注意してお取り扱いください。また、microSDカードの説明書をよくお読みになりご使用ください。
- ・microSDカードには書き込み寿命があります。書き込み寿命を超えて使用した場合、正常に記録されません。約1年を目安に定期的に交換してください。
- ・すべてのmicroSDカードが使用できることを保証するものではありません。あらかじめご了承ください。
- ・microSDカードの向きに注意して本体に挿入してください。向きを間違えると本体やmicroSDカードが破損するおそれがあります。

●リセットボタンについて

- ・動作が止まったり電源が入らない(切れない)といった場合は、本製品背面にある「リセットボタン」を細いピンなどで押し、再起動してください。そのあと、正常に作動する場合は故障ではありません。
- ・リセットボタンを押しても解決しないときは弊社カスタマーサポートまでお問い合わせください。

本製品の不適切な使用による損害、逸失利益、または第三者からのいかなる請求に関し、弊社では一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

パッケージ内容

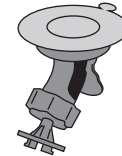
①本体



②ブラケット(テープ式)



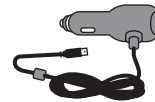
③ブラケット(吸盤式)



④充電用USBケーブル
(約62cm)



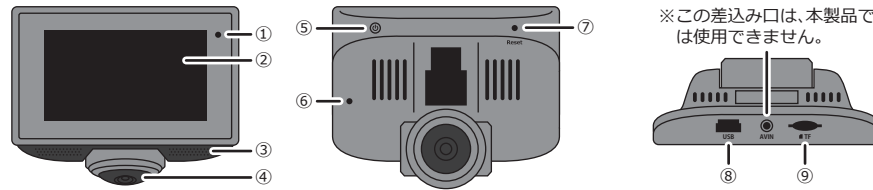
⑤電源用シガーケーブル
(約3.5m)



⑥取扱説明書 / 保証書
(本書)

- 周辺機器は必ず付属品をお使いください。付属品以外の機器を使用しての故障・不具合につきましては保証対象外となります。
- 付属品に関しては消耗品となります。初期不良以外は保証対象外となります。
- ブラケットを取り付ける際は固定場所に十分ご注意ください。また、全面がしっかり貼り付けられる場所に取付けてください。落下などの破損、故障、事故につきましては保証対象外となりますのでご注意ください。ブラケットやテープのお取りよせにつきましては、弊社カスタマーサポートまでお問い合わせください。

2. 各部の名称

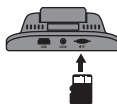


①LEDランプ	電源がオンのときは青色に点灯し、録画中は青色に点滅します。電源がオフのときは消灯します。
②タッチパネル	指で直接触れて操作をおこないます。
③スピーカー	記録ファイルの再生時に音声が聞こえます。
④カメラ	撮影するカメラです。角度を手動で変えられます。
⑤電源ボタン	電源のオン・オフ・スリープの操作がおこなえます。
⑥マイク	録音をするためのマイクです。
⑦リセットボタン	先の細いピンなどで押し込み本製品のリセットをおこないます。
⑧USB 差込口	電源用シガーケーブルと充電用 USB ケーブルの差込み口です。
⑨microSD カードスロット	microSD カードの差込み口です。

3. 製品の取り付け

microSDカードの取り扱い

本製品で録画をおこなうには128GBまでのmicroSDカード(別売り)が必要です。



■**取り付け**▶本製品の電源をオフにして、上図のようにmicroSDカードの金属端子面を本製品の背面側に向け、microSDカードスロットへカチッと音がするまで確実に押し込んでください。

■**取り出し**▶セットしてあるmicroSDカードを奥に押し込むと、カチッと音がして取り出すことができます。

.....
●本製品ではじめてご使用になられるmicroSDカードは本製品でのフォーマットが必要です。(P.19 参照)

●すべてのmicroSDカードが使用できることを保証するものではありません。

●Class10以上のmicroSDカードを使用してください。Class10未満の場合、正常に録画できない場合があります。

●microSDカード以外のものは挿入しないでください。

●microSDカードの向きに注意して挿入してください。また、金属端子部分には触れないでください。

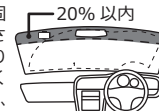
●動作環境温度(-10℃~65℃)を超える駐車の際は、microSDカードを抜いてください。熱により故障のおそれがあります。

●microSDカードは本体温度の変化が著しい場所などで使用した場合、正常に動作しないことがあります。
.....

設置場所について

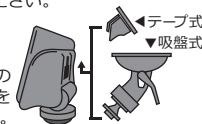
前方の視界を妨げず、フロントガラス上縁からフロントガラス実長の20%以内の範囲で取り付けてください。お車のADAS(先進運転支援システム)のセンサーはルームミラーに設置されていることがあり、センサーの自動動作に影響が出る場合もありますので、センサーの位置をよく確認し、避けるように取り付けてください。お車の取扱説明書も併せてご確認ください。

※ブラケットを取り付ける際は固定場所に十分にご注意ください。また、全面がしっかり貼り付けられる場所に取り付けてください。落下などの破損、故障、事故につきましては保証対象外となりますのでご注意ください。ブラケットやテープのお取りよせにつきましては、弊社カスタマーサポートまでお問い合わせください。



ブラケットの付け方

カメラを真下に向け、背面の凹部にブラケットの凸部を合わせ、上にスライドします。



4. 電源について

電源用シガーケーブルの接続

電源用シガーケーブルをお車のシガーソケットと、本製品上部のUSB差込み口に接続します。



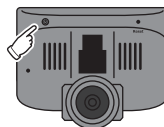
- 電源用シガーケーブルのプラグは奥まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全な場合、発熱し発火の原因となるおそれがあります。
- シガーソケットの内部に異物(タバコの灰など)が入ると接触不良による発熱・発火の原因となるおそれがあります。

電源をオンにする

電源用シガーケーブルを本製品とお車のシガーソケットに接続し、エンジンをかけると、自動的に電源がオンになります。

《手動》

電源がオフのときに本製品の電源ボタンを約 3 秒長押しすると電源がオンになります。



電源をオフにする

電源用シガーケーブルを本製品とお車のシガーソケットに接続している状態でエンジンを停止すると、タッチパネルにメッセージが表示されます。「電源オフ」をタップすると、電源がオフになります。操作しないまましていると、約 10 秒後、電源がオフになります。



《手動》

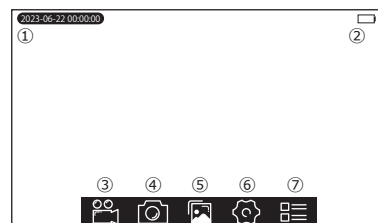
電源がオンのときに本製品の電源ボタンを約 6 秒長押しすると電源がオフになります。

スリープにする

電源ボタンを短く 1 回押すとタッチパネルが非表示になります。録画中にスリープにしてタッチパネルを非表示にしても、録画は続行されます。スリープを解除するにはタッチパネルをタップしてください。

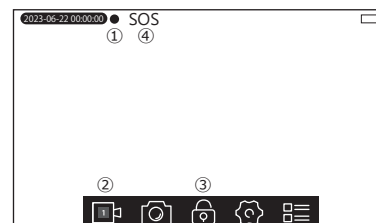
5. タッチパネル表示

待機中の表示内容



- ①現在の日時を表示します。
- ②本製品のバッテリー残量を表示します。
▼画面をタップすると以下が表示されます▼
- ③動画撮影を開始します。
(自動録画モードの場合は電源がオンになると自動で撮影を始めます)
- ④表示されている画面の静止画を撮影します。
- ⑤記録ファイルを見ることができます。
- ⑥設定をおこなうことができます。
- ⑦画面の表示モードを切り替えることができます。

録画中の表示内容



- ①録画中は赤く●が点滅します。
▼画面をタップすると以下が表示されます▼
- ②動画撮影を停止します。
- ③タップするとアイコンがオレンジになり、約 30 秒間、ロックがかかった録画ファイルになります。
- ④ロック録画のときは、上部に SOS が表示されます。
ロックがかかったファイルは自動的に上書きされることなく保存されます。





6. 表示モード

表示モードの切り替え

録画中や録画停止中、記録ファイルの再生中にカメラアングルの表示モードを切り替えることができます。

- ①タッチパネルを1度タップしてメニューリストを表示します。
- ②☰(※1)をタップすると下記表示モード選択画面が表示されます。
- ③切り替えたいカメラアングルをタップしてください。



表示モード	ワイドアングルモード  カメラを前方に向けてください。広角に撮影します。	球面モード  カメラを下に向けてください。全方位を円形に撮影します。
	フロント & バックモード  カメラを下に向けてください。全方位の撮影範囲を前後2分割表示します。	マルチウィンドウモード  カメラを下に向けてください。全方位の撮影範囲を前後左右4分割表示します。

表示中の画面操作

画面の回転

「ワイドアングルモード」以外のモードではタッチパネルをスワイプ(タッチパネルを指で押さえながら左右に動かす)すると画面を回転させることができます。録画中、録画停止中、記録ファイル再生中に操作が可能です。

全面表示

「フロント & バックモード」「マルチウィンドウモード」ではタッチパネルを素早く2回タップするとタップしたアングルが全面で表示されます。元の画面に戻す場合は、再度、タッチパネルを素早く2回タップします。録画中、録画停止中、記録ファイル再生中に操作が可能です。

7. 撮影データの保存

記録ファイルの構築

- ① microSDカードを挿入した状態であれば、すぐに録画を開始することができます。
- ② 本製品には時刻の自動補正がありません。正確な時刻を記録するため、まず最初に現在の日時を設定してください。(P.19 参照)
※設定した時刻は使用するにつれてずれることがあります。1ヶ月に1度時刻をあわせることをお勧めします。
- ③ 本製品はタイムスタンプに対応しており、動画、静止画ともに日時が挿入されます。
- ④ 本製品で撮影された動画や静止画は microSDカードに保存されます。動画は設定した時間ごとに分割されたファイルとして保存されます。
- ⑤ 本製品はループ録画に対応しており、microSDカードの容量がいっぱいになると、古いファイルから自動的に上書きされ、繰り返し録画することができます。
- ⑥ 衝撃センサーやファイルロックモードで撮影された映像は自動的に上書きされず、ロックファイルが増えると通常録画で保存できる容量は少なくなります。必要に応じてパソコンでロックファイルを削除してください。


microSDカードに記録されたデータは、誤動作、機器の故障、修理などで壊れたり消えてしまうことがあります。大切なデータは定期的に記録媒体などにバックアップをとり保管してください。万一、データが消えてしまった場合でも、弊社では責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

動画撮影の開始



自動録画モードがオンの場合、本製品を起動すると自動的に録画が始まります。

※起動中に手動で録画を停止したり、電源をオフにしたり、駐車モードにした場合、また自動録画モードオフの場合は、手動で録画開始してください。

《手動》

- ① タッチパネルをタップし、メニューを表示させます。
- ②  をタップすると撮影が開始され、画面左上に赤い●が点滅します。


動画撮影の停止

- ① タッチパネルをタップし、メニューを表示させます。
- ②  をタップすると撮影が停止され、画面左上の赤い●が消えます。 内の数字は設定した1ファイルあたりの記録時間を表示しています。(P.18 参照)

録画停止中





静止画の撮影

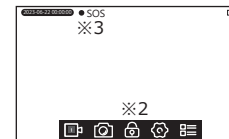
- ① タッチパネルをタップし、メニューを表示します。
- ②  (※1) をタップすると表示中の映像が静止画で撮影されます。
- ③ 録画中・録画停止中にかかわらず撮影ができます。

ファイルロック

撮影した動画ファイルにロックをかけ、自動的に上書きされないロックファイルとして保存します。ファイルロックモードは約30秒後に通常の録画モードに戻ります。

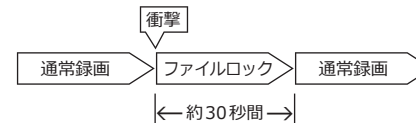
- ① 録画中にタッチパネルをタップし、メニューを表示します。
- ②  (※2) アイコンをタップすると  (※2) がオレンジの表示に切り替わり、ファイルロックモードになります。画面左上に ●SOS (※3) が点滅します。

録画中



衝撃検知

- ① 撮影中に衝撃を検知すると衝撃検知モードが作動し、録画中のファイルが停止して新たにロックファイルとして検知後の約30秒間の映像を記録します。
- ② ●SOS (※3) が点滅します。衝撃検知モードは約30秒後に終了し、通常の録画モードになります。



※撮影された動画に後からロックをかけるには、パソコンでファイル名に「_SOS」を付けてください。

駐車監視

エンジンを停止させて本製品の電源がオフになったあと、衝撃を検知すると映像を録画することができます。ただし常に待機状態になっているため、衝撃を検知してもバッテリー残量によっては録画されない場合があります。駐車監視モードで録画された映像はロックファイルとして保存されます。



- ①エンジンを切るか電源がオフになる際に表示される項目の中から「駐車監視」をタップします。
- ②タッチパネルが非表示になり、約1分後に駐車監視モードが作動します。
- ③衝撃を検知すると約30秒間録画し、次の衝撃検知まで待機状態になります。

※駐車監視の目安は24時間です。充電状況や環境によって短くなることがあります。(本体が満充電で室温20℃、衝撃検知で起動1回の条件で算出した時間です。)

※最大録画合計20分程度。

※設定は毎回おこなってください。
※駐車監視に設定したあと、約25秒以内に再度エンジンをかけるなどして電源がオンになったときは、駐車監視の待機状態が続いている場合がありますので、録画アイコン(※1)をタップして録画を通常に戻してください。


録画停止中






8. 記録ファイルの再生と削除

録画したファイルを画面上で確認できます。

①タッチパネルをタップしてメニューを表示させます。

②をタップし、確認するファイルをタップします。

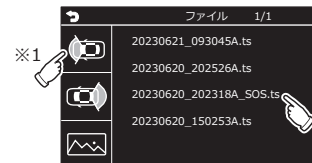
	動画ファイルを確認できます。
	本製品では使用しません。
	静止画ファイルを確認できます。


記録ファイル名

撮影したデータには自動的にファイル名が設定されます。

通常のファイル	日付_時間 A.ts
ロックファイル	日付_時間 A_SOS.ts
静止画	日付_時間 A.jpeg

動画ファイルの再生



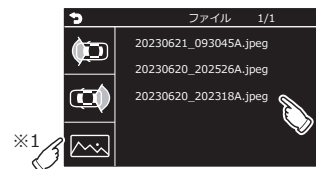
- ①  (※1)をタップし動画ファイルを表示します。
- ②再生するファイルをタップします。
(上から新しい順に保存され、古いファイルは下から上へスクロールすると表示されます。)
- ③再生がはじまります。

動画ファイルの再生画面



- ① 1つ前の画面に戻ります。
- ② 再生中のファイル名を表示します。
- ③ カメラアングルの表示モードを切り替えます。
- ④ タイムバーです。
- ⑤ 再生経過時間を表示します。
- ⑥ 前の動画ファイルを再生します。
- ⑦ 再生・一時停止ができます。
- ⑧ 次の動画ファイルを再生します。
- ⑨ 動画ファイルの再生予定時間を表示します。

静止画ファイルの再生



- ① ※1をタップし静止画ファイルを表示します。
- ② 表示するファイルをタップします。
(上から新しい順に保存され、古いファイルは下から上へスクロールすると表示されます。)

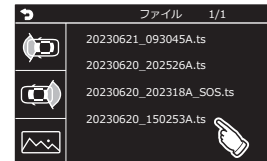
静止画ファイルの再生画面



- ① 1つ前の画面に戻ります。
- ② 表示中のファイル名を表示します。
- ③ カメラアングルの表示モードを切り替えます。
- ④ 前の静止画ファイルを表示します。
- ⑤ 次の静止画ファイルを表示します。

記録ファイルの削除

本製品上で記録ファイルを削除できます。




削除する記録ファイルを約 1 秒長押しすると、「削除を決定する(ファイル名)」が表示されますので「確定」をタップしてください。

上記の操作ではロックファイルの削除はおこなえません。ロックファイルを削除する場合はパソコンでファイルを削除していただくか、本製品「設定」内のフォーマットで全データを削除してください。

※ロックファイルを削除する場合はパソコンで micro SD カードを読み込み、P.20 を参照して記録ファイルの保存場所を開き、中に入っている動画を削除してください。ロックファイルのファイル名には、録画日時の末尾に「_SOS」と表示されています。

9. 各種設定

本製品の各種設定です。録画中、設定画面を操作することは出来ません。録画を停止してからおこなってください。タッチパネルをタップしてメニューを表示、をタップすると各種設定画面が表示されます。



常時録画※1	1ファイルに録画する時間
Gセンサー※2	Gセンサーの感度
自動録画モード	エンジン起動中の自動録画設定
音声録音	録画時のマイクの有無
バックカメラ映像	本製品では使用しません
スクリーンセーバ	タッチパネルの消灯時間(消灯後も録画は継続され、タッチパネルをタップすると点灯します。)

言語設定	表示言語の設定
音声設定	スピーカー音量の調節
周波数	50Hz: 東日本での使用時 60Hz: 西日本での使用時
時間設定	日付と時間の設定(P.19 参照)
システム設定	フォーマット: microSDカードのフォーマット※3 初期化設定: 本製品の初期化
バージョン	本製品のバージョン

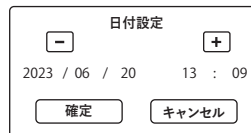
※1▶常時録画時間の初期設定は「1分」です。 ※2▶Gセンサーの初期設定は「中」です。ロックファイルになりやすく感じる場合は感度を低く、衝撃を感じにくい場合は感度を高くしてください。 ※3▶microSDカードが使用できないときはフォーマットを試してください。

タッチパネルをタップしてメニューを表示させます。
⚙️をタップすると設定画面が表示されます。



日付と時間の設定

①時間設定の、日付と時間が表示されている部分をタップすると右図の画面が表示されます。

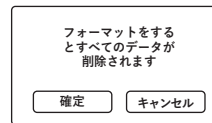


- ②赤く表示されている文字の部分を、-と+をタップして修正します。黒字部分を変更したいときは、その文字をタップしてください。赤く表示され、変更できるようになります。
- ③確定をタップして完了です。

フォーマット

microSDカードのフォーマット手順です。

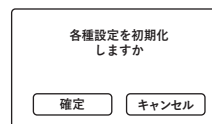
- ①システム設定の、フォーマットの部分をタップすると右図の画面が表示されます。
- ②確定をタップして完了です。



※すべてのデータが削除され本製品の記録に適したフォーマットになります。

初期化設定

- ①システム設定の、初期化設定の部分をタップすると、右図の画面が表示されます。
- ②確定をタップして完了です。



※すべての設定が初期化されます。

10. パソコンで記録ファイルを確認する

専用ソフトを使用し、パソコンで記録ファイルの確認ができます。専用ソフトのインストール用ファイルは本製品にmicroSDカードをセットすることでmicroSDカード内に自動的に作成されます。




環境条件

- OS : Windows7 以降 (64bit 推奨)
- プロセッサ : Intel Core i5 以降
- メモリ : 4GB 以上
- その他 : Direct X 9.0 以降
Microsoft Explorer
バージョン 7.0 以降

上記の環境条件を満たしていないパソコンでは専用ソフトが正常に作動しない場合がございます。

記録ファイルの保存場所

リムーバブルディスク内「video」に撮影したデータが保存されています。

 A	動画保存フォルダ
 B	本製品では使用しません
 pic	静止画保存フォルダ

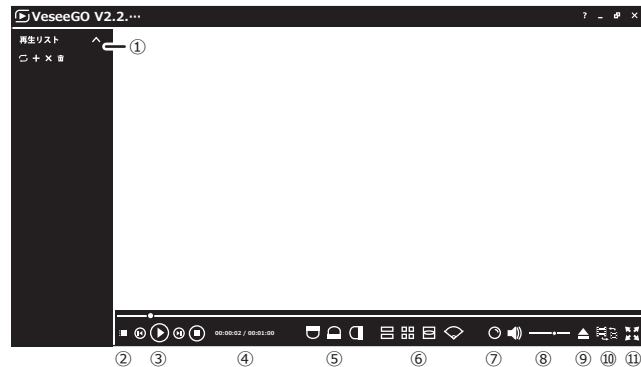
専用ソフトのインストール方法

- ①本製品の電源がオフの状態でもicroSDカードを取り出します。
 - ②カードリーダーなど(別売り)を使用し、パソコンにmicroSDカードを接続します。
 - ③microSDカード内の「exe」フォルダを開きます。
 - ④「VeseeSetup.exe」のファイルをダブルクリックするとインストールが開始されます。「アプリがデバイスに変更を加えることを許可しますか?」と画面に表示された場合は「はい」を選択して、インストールをすすめてください。
 - ⑤インストールが完了するとパソコンのデスクトップに「VeSeeGo」のアイコンが作成されます。
 - ⑥「VeSeeGo」のアイコンをダブルクリックして起動させます。
- ※必ずネットにつないだ状態でおこなってください。



VeSeeGo

VeseeGO 表示画面



- ①再生リスト
 - ◻再生リストの再生モードの選択
 - +再生リストにファイルを追加
 - ×再生リストのファイルを削除
 - 再生リストのファイルを全削除
- ②再生リストを隠す
- ③再生 / 一時停止 / 停止
データ送り / データ戻し
- ④タイムコード
- ⑤カメラの向き
- ⑥表示モード
- ⑦本製品では使用しません
- ⑧ボリューム
- ⑨ファイルの呼び出し
- ⑩画像サイズの変換
- ⑪全画面に切り替える

※再生リスト内で削除をおこなってもmicroSDカード内のデータは削除されません。
※お使いのパソコンによっては使用できない機能があります。
※Macには対応しておりません。

11.Q&A

Q：事故にあった場合、どうすれば良いですか？

A：速やかに本製品の電源を落としてから microSD カードを取り出し、事故映像が書き込まれないようにしてください。

Q：衝撃をすぐに検知してしまうのですが？

A：G センサーをお車に合った衝撃感度に変更してください。(P.18 参照)

Q：事故を起こしたのに映像がロックされていません。

A：衝撃が小さい場合は衝撃検知モードが作動せずファイルがロックされない場合があります。

Q：microSD カードを入れても「microSD カードを挿入してください」と表示されるのですが？

A：本製品で使える microSD カードは 128GB までです。128GB 以下でも使用できない場合は、フォーマットを試してください。(P.19 参照) それでも使用できない場合はパソコンで microSD カードのフォーマット (FAT32) を試してください。それでも使用できない場合は microSD カードが破損している可能性がありますので、別の microSD カードをお試しください。

Q：ビューソフトは Mac に対応していますか？

A：申し訳ありませんが、Windows のみの対応となります。

Q：駐車監視は何時間ですか？

A：駐車監視の目安は 24 時間です。充電状況や環境によっては短くなる場合があります。
(本体が満充電で、室温 20℃、衝撃検知で起動 1 回の条件で算出した時間です。)

12. 製品仕様

ディスプレイ	3インチ	言語	日本語 / 英語
タッチパネル	静電式タッチパネル	対応電圧	12V/24V
ビデオ解像度	1440×1440	バッテリー	3.7V / 300mAh リチウムイオン電池
静止画解像度	1440×1440	外部メモリ	microSDカード 128GBまで対応 Class10以上
画素数	200万画素	動作環境	-10℃～65℃
ビデオアングル	360度 1/2/4分割ディスプレイ	動作湿度	15%～60%
フレームレート	27.5fps (LED信号対応)	サイズ / 重さ	約93×76×33 mm / 約106g
動画ファイル形式	TS	付属品	電源用シガーケーブル(約3.5m)、 充電用USBケーブル(約62cm)、 ブラケット(テープ式、吸盤式)、 取扱説明書 / 保証書
静止画ファイル形式	JPEG	※本製品にmicroSDカードは付属していません。	
音声	対応		
スピーカー	内蔵		
タイムスタンプ	対応		
Gセンサー	対応		
ループ録画	対応		
駐車モニター	対応		
常時録画	対応		
衝撃センサー	対応		
スクリーンセーバー	対応		

■ 保証規約

保証について

- ① 弊社の保証期間は、ご購入日から1年間となります。保証期間内であれば、ご購入いただいた製品の修理を無償でおこないます。保証を受ける場合は、購入日を証明できる書類(レシート、販売証明書など。いずれの場合も販売店、および購入日が明記されているものに限ります。)と一緒に保証書をご提示ください。これらが提示がない場合は有償修理となります。あらかじめご了承ください。
- ② 本製品の使用により生じた直接的・間接的な損害につきましては、いかなる場合も弊社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ③ 本製品の設置により安全運転支援装置との電波干渉などで生じた事故や車両の故障、または破損などに関して、弊社は一切の責任を負いません。
- ④ 設置に関する問題で起きた車両に対する損害の補償はいたしかねます。ご不明な点があれば弊社カスタマーサポートにご相談ください。
- ⑤ 保証書は日本国内のみ有効です。This warranty is valid only in Japan.
- ⑥ 保証の免責事項
下記のような場合には保証期間内であっても有償修理となります。
 - 本製品の取扱説明書に記載されている使用方法および取り扱い方法、注意事項に反する使用によって生じた事故・破損・故障。
 - 購入後の輸送・落下・振動など、不適切な取り扱いによる事故・破損・故障。
 - 火災・水害など不測の天災地変、または異常電圧・指定以外の電源使用などの外的要因に起因する事故・破損・故障。
 - お車の運行に起因する事故・破損・故障。
 - 付属品の初期不良以外の交換・修理。
 - 保証書のご提示がない場合。
 - 購入日を証明できる書類のご提示がない場合。
 - 譲渡・転売・中古販売・オークションなどで入手された場合。
 - 有償修理キャンセル料と送料。
 - 製品の構造上、ご使用環境で影響される音の途切れなどが発生する場合。
- ⑦ 出張修理、持ち込み修理はおこなっておりません。

付属品類は消耗品となります。初期不良以外は保証対象外となりますのであらかじめご了承ください。

- 本製品の使用中に故障などトラブルが発生した場合は、販売店または弊社カスタマーサポートまでご連絡ください。
- 交換・修理(有償・無償)、払い戻し、および保証期間中についての内容など、その他の保証規定は消費者保護法の保証基準に依拠します。
- 修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。
 - ・ 技術料：故障した製品を正常に修復するための料金です。
 - ・ 部品代：修理に使用した部品代金です。
- 本製品に対してご不明な点、お問い合わせなどは弊社カスタマーサポートまでご連絡ください。

アフターサービスおよび商品に関するお問い合わせ……………
本製品は日本国内専用です。国外での使用に関しては弊社ではいかなる責任も負いかねます。国外での使用、国外からのお問い合わせには対応しておりません。
This product is for use in Japan only.
We cannot assume any responsibility for use outside of Japan.
It does not correspond to overseas use, inquiries from overseas.

カスタマーサポート……………

☎ 0120-153-332
10：00～12：30 / 13：30～17：30 (土・日・祝日を除く)

✉ rwc_support@rwc.co.jp

株式会社アール・ダブリュー・シー
〒101-0065 東京都千代田区西神田 2-7-4 島崎ビル 2F

- 製品の修理や取り扱いについては、弊社カスタマーサポートまでお問い合わせください。
- 修理の依頼や正常に動作しない場合は、製品名・品番・購入日・故障の内容を具体的にご連絡ください。